

# THE KOBECOCO 1

JANUARY 1978 NO.201 神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日第3種郵便物認可  
昭和53年1月1日印刷 通巻201号  
昭和53年1月1日発行 毎月1回1日発行



 BENIYA

くつがえされた宝石箱のような  
新春の光のなかに  
あなたをいざなおう。  
ベニヤクオリティファッション  
ハッピーニューイヤー。

● 風見鶏の羽ばたき、  
KOBEのエスプリ

12月1日ベニヤ9番目の店が  
銀座ニューメルサ1Fにオープンしました。

 LADIES SHOP  
**Beniya**

*the ladies fashion of the season. creative beniya*

本店一神戸市生田区三宮センター街1丁目  
ニューセンター1F・2F ☎332-2135



世界の宝石店  
MIKIMOTO



人は美しいものを見分ける眼を持っている。

神戸=三ノ宮・さんプラザ 7階 TEL.(078)332-3715 国際会館 TEL.(078)221-0062

大阪=梅田・新阪急ビル1階 TEL.(06)341-0247 京都=河原町・BALビル4階 TEL.(075)241-2970 ©1978-1



# 美春

本年も

どうぞよろしく

お願いいたします

一九七八年 元旦

確信を持ってタジマの  
眼が選んだ宝石の名品

.. 宝飾店  
*Tajima*  
タジマ

元町2丁目 TEL 331-5761代表

タジマでは宝石の鑑定を無料でご相談に応じておりますのでお気軽にご利用ください。  
定休日は水曜日です。  
新年は六日より営業いたします。



スケッチブックから

●  
僕の見たパリ

その1



絵・西村功



# A HAPPY NEW YEAR 1978



●シンガポール・バンコクツアー5日間

3/18出発 70,000円

●韓国スキーツアー5日間 72,000円より

1/12, 2/8, 9, 17, 3/16, 17出発

株式会社 **国際トラベル**

(運輸大臣登録第2163号)

本社・神戸市萐合区御幸通8-1-6 国際会館2階 TEL. (078) 251-8186代表  
(祝祭日も営業しております)

姫路事務所・姫路市坂元町5-3 林野ビル内 TEL. (0792) 89-2075

南洋真珠のネックレス ¥2,500,000 ダイヤモンド、K14デザイン 福留洋美



D E S I G N E D B Y T A S A K I

新しい美の創造とは、鋭い感受性で、私たちの生きている今という時代をとらえて形にすること。田崎真珠。

札幌・東京・名古屋・大阪・神戸・福岡・香港・ニューヨーク・ロサンゼルス・台北・上海・北京・香港・東京  
TEL: 03-586-7411 までご連絡ください。あなたの真珠は、パールマークの商標です。





あけましておめでとうございます 1978年

ヌーベル  
サノヘ  
(078)321-1710

# Sanohe

クレージュブテック  
サノヘ  
(078)331-1952

神戸元町本店 (078)331-4707

◆写真の商品はネオ・ロマンチズムを表現した華麗なるファッション アンジェロ・タルラッチ

この春からヌーベルサノヘに登場します



## 第二回神戸文学賞受賞

奥野 忠昭 おくの・ただあき(教員)

### 母親の〈重たさ〉を凝視

創作を始めて十二、三年。すでに作品集「煙へ飛翔」を一ツ橋書房より出版(昭和47)。現在は「新文学」と同人誌「らぐたいむ」が発表の場。仕事から学校を舞台にした作品が多い。自分の目の前にいる子供たちと本当に関わっているのか、子供を教えるということは本当に意味があるのか……。常にリアルな問題提起を行なってきた。受賞作「姥捨て」では母親がテーマとなっている。「自分にとって母とは何であったか。自己史を振り返るとそこには母親しかいない。根っ子を探ろうとすれば母親を考えざるを得ない」。この作品でも核になるのは自分自身の体験。「初期には自分の周囲の情況を書いて来たが、今や自分に眼が向いて来た。今度はそれを突き破って他人が自分をどうとらえているか、どう見ているか、を書きたいですね」。昭和十一年岸和田市生まれ。現在、大阪教育大学附属天王寺小学校教諭。丸山健二の男性的な文体に魅かされている。最初に影響を受けたのはカフカだが、安部公房「燃えつきた地図」にも感ずるところがある。大阪文学学校の若い連中や同人と飲みに行くことも多い。大阪府柏原市在住。

(北野町にて)カメラ・米田定蔵



明けましておめでとうございます。  
本年も倍旧のご愛顧をお願い申し上げます。

昭和53年 元旦

BONNE ANNÉE  
1978

新年会、同窓会等の  
楽しい集いに  
ご利用下さい。

〈¥3,000より承ります〉

年中無休・駐車場有り

新年は元旦より  
平常通り営業いたして  
おります。



ナイトクラブ・レストラン  
神戸 北野 クラブ

神戸市生田区北野町1丁目64  
TEL (078) 231-2251

レストラン  
神戸 ブランドゥブラン

神戸市生田区京町77-1 神栄ビル7F  
TEL (078) 321-1455

東京 レストラン ストックホルム

東京都港区六本木6-11-9 スウェーデンセンター  
TEL (03) 403-9046



## 第二回神戸文学賞受賞 吉峰 正人 よしみね・まさと（会社員）

### 巧みな会話の面白さ

ある種のふてぶてしさを感ぜさせる姿勢——「どういわれようと自分の姿勢、生きざまには自信がある。そこらへんの甘っちょろい文学青年とは違う」といい切るとき、構えだけではない説得力がある。受賞作『生活』は二百枚に近い。安部公房の影響が認められる——選考委員の一致した見解だが、本人自身、安部公房、そして、つげ義春に傾倒している。「彼らの作品の魅力は言葉では表現できないですよ」つまり「世界」そのものに魅かれるわけだ。そして、この二作家よりもさらに身近な存在が村戸勉。同人誌「地下室から」を一緒にやっている。いや、「お互いにせめぎ合っている」。かつて「文学と歴史」の編集長をやっていた村戸勉との出会いは、吉峰正人にとって決定的な意味をもつ。村戸勉との邂逅がなければ恐らく今の自分はなかっただろう……と述懐。昭和二十四年神戸市生まれ。「自分の居る場所の不安、ある種の被害妄想」が作品の底を流れる。会話の巧みさが選考委員によって激賞されたが、「結局、ああしか書けないんですよ。変えろといわれても」ということだ。幸いなのは周囲に彼を励まし叱咤する良い友人の多いことだ。本名・林正人 長田区在住。（自宅にて）

カメラ・米田定蔵







# CAFÉ PAULISTA

パウリスタ  
トア・ロードの昼と夜を  
パウリスタの優雅なサロンで

★パウリスタ新築ビル、地下  
1階にヨーロッパの雰囲気と  
日本の伝統的な感覚を加えた  
優雅なカフェパウリスタが新  
生いたしました。  
ぜひ、お立寄りください。

★ a happy new year

カフェパウリスタは、大正8年に現在地で誕生しました。当時のブラジル政府とチャーター契約をし、コーヒーのディスカウント輸入をして本場の香り高い美味しいコーヒーを神戸っ子に味わっていただきました。これからもみなさまのいこいの場としてご愛用ください。

★パウリスタとはコーヒーの名産地ブラジル・サンパウロ市民のこトです。そしてサンパウロ州民のこトをパウリスタマンといひます。



## カフェパウリスタ

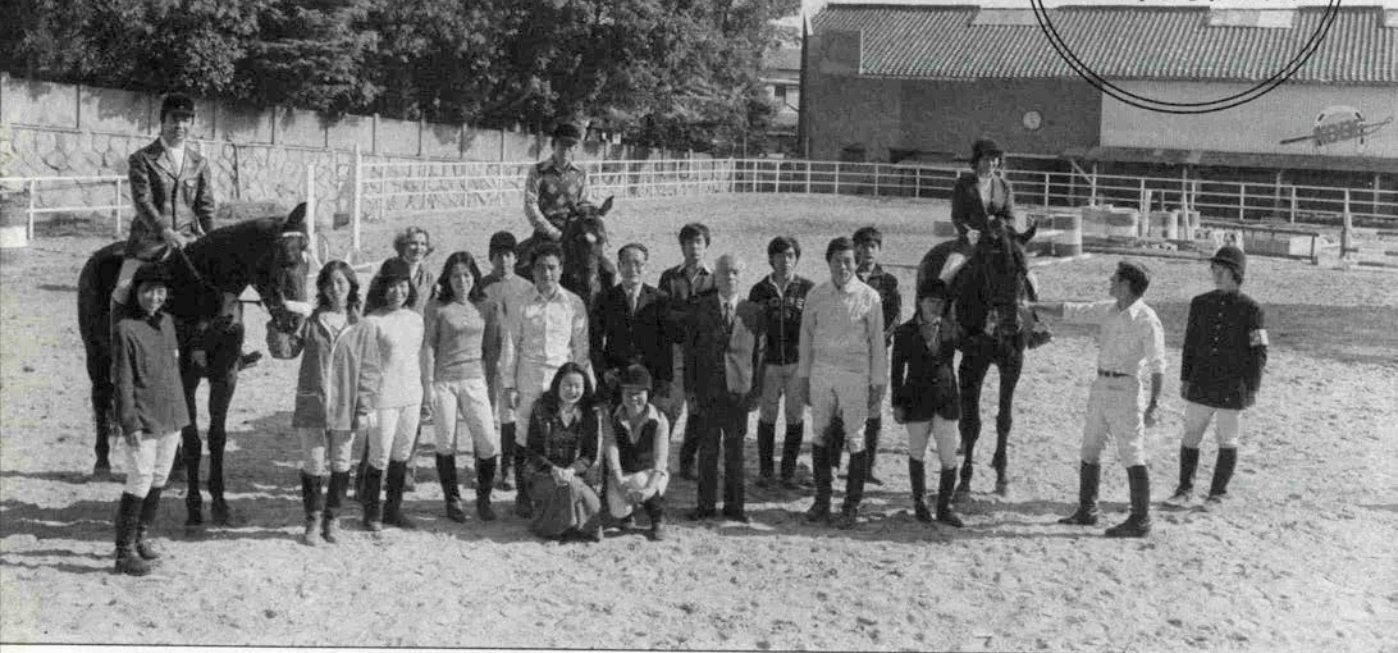
★トア・ロード



神戸市生田区三宮町2丁目34(パウリスタビルB1) ☎(078)391-0061

ある集い

# 神戸乗馬倶楽部



## 伝統と優秀さを 青谷に誇る

昭和五十三年はウマ年——とい  
うことで新春を神戸乗馬倶楽部の  
人々に飾っていただいた。この青  
谷にある神戸乗馬倶楽部は、大正  
四年に創立された日本最古の乗馬  
クラブで全国でも名が通っている。  
オリンピック選手など優秀な選手  
も多く、技術的レベルも高い。

馬術大会と二泊三日程度の遠乗り  
会が大きな年間行事ということだ。  
日曜日の朝ともなると高校生か  
ら七十才の青年(う)まで多勢集ま  
り、ホールでは賑やかな話し声、  
馬場では熱心な練習が始まる。神  
戸という土地柄外人や、特に最近  
は「美容にいいわ」と若い女性も  
多いようだ。撮影した日は小春日  
和で、緑の中を乗馬スタイルに身  
姿をみれば、誰でも一度は乗って  
みたいなあと思うだろう。(その足  
あと三二頁も合わせてお読み下さ  
い。)

■写真左より、古川好子、松尾芳三、古川美  
幸、高木モモカ、末松明子、石田和子、山田  
潔、高木克三、光枝常一、松山みどり、佐用  
仙治(会長)、永井年恵、今村秀樹、川力(副会  
長)、菱田直樹、辻明男、角村茂彦、山崎アサ  
子、辻明美、山崎正昭、助野直彦。(敬称略)

神戸乗馬倶楽部/瀬区青谷町3-2-18

☎(078)861-1094



新しい時代の

● 謹賀新年 ●

ファミリーレストラン

豪華なムード 手軽なお値段 おいしい味で五感を満足



みその鍋宴会パック  
ご家族連から60名様OK  
お好みのメニューご相談に応じます。

★しゃぶしゃぶパック お1人様 ¥4,000  
ビール2本・酒1本・付出し付

★ステーキパック お1人様 ¥3,700  
ビール1本・酒1本・付出し付

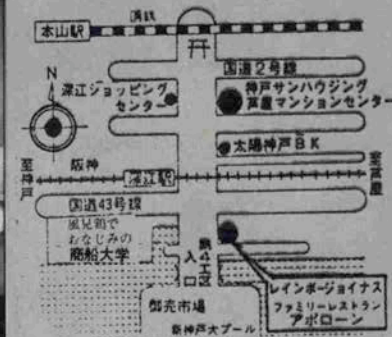
★ダイナーパック お1人様 ¥4,500  
フルコース・ビール1本・ワイン付  
※お酒は福寿濃結酒(原酒) ※いずれも税サ込み

開店サービス月間実施中!  
本券ご持参の方に限りいずれかをサービスいたします。

サービス券  
お持ちください  
お席にお出し  
させていただきます

サービス券  
お持ちください  
お席にお出し  
させていただきます

ごあんない



風見鶏でおなじみの深江神戸商船大学、東どなりです。



# アポローン

神戸市東灘区深江南町4丁目7-23  
TEL / 078(453)1618

- レストラン / AM11:00 ~ PM9:00
- ドリンクラウンジ / PM5:00 ~ PM11:00
- ティタイム / PM2:00 ~ PM5:00

駐車場完備



祝 西宮市大谷記念美術館 新館 アトリエ 落成式  
記念特別展「小磯良平展」開会式



西宮市大谷美術館落成のお祝いを述べる小磯良平画伯



旧友竹中郁さんと共に会場を歩く小磯良平画伯

●西宮大谷美術館新館落成に小磯良平展

オープンセレモニーのくす玉が花開いた。1927年に友人の竹中郁氏をモデルに描いた『彼の休息』を始めとして約100数点の婦人像や、踊り子、舞妓、迎賓館下図などが展覧された。辰馬館長、坂井知事らの喜びもひとしお。庭の広い大谷美術館のユニークな企画力が期待される。また、小磯展は12月20日迄開催されて、その香り豊かな作品群は多くのファンを魅了した。

11月27日、土曜の雨の午後2時。西宮市大谷記念美術館が新館とアトリエを増築。新館落成記念特別展の小磯良平展と落成の

●コウベスナップ

●神戸港港湾幹線道路完成

11月19日、神戸港港湾幹線道路(ハーバー・ハイウェイ)の新港～摩耶間2.2軒東行が完成、開通式が行われ、ポートターミナルでの式典のあと、港湾幹線道路路上にて通り初めが挙行された。

祝 開通神戸港港湾幹線道路



幹線道路上のテープカット、くす玉割り



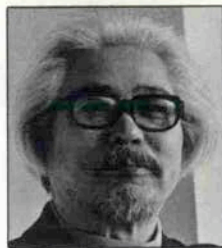
来賓、関係者を集めての開通式

# イメージの神戸

⑩

津高一

（洋画家）



つたか わいち

昨年九月に開催した国立国際美術館「日本の美」に出品「架空通信」という新しい試みの講座と個展を行なうなど益々活躍著しい抽象画家。海外にもコレクション多数、現在大阪芸術大学教授。

白い外国籍の巨大な汽船が、黒い港の中で休息していた。それは何年何月ともあった。そして、元町の細い露地から国籍不明の人間とぶつかりそうに出会うのである。

少年の日に乾葡萄とチーズを喰べて、みごとに空中遊泳をした記憶が甦ってくる。そして、夜の夢中に巨大な金髪女のヴァギナに襲われ、無言の痺れのようなものを期待するものの芽生えが、神戸との結びつきとして、いまも僕の内部の方で棲息していた。この生理は、鮮やかな精神を飛翔させる原動力であり、さまざまな異風を受胎させてくれる素地のようなものだった。神戸はそのようなものを内包させていたのである。

時間の経過が、すべすべとした神戸女の素肌を荒していたが、それもなりゆきとして眺めている。だが、あの坂道を風に吹かれて降りてくるとき、どきりとするほど素朴で、新鮮な少女に出逢うことがある。

神戸は、いつもこのような未来像を片手に持ち、何気なく歩いてくる女の姿に象徴されていると思う。





W. Bonitaka